

平成26年度 特別会計総括表

(単位:千円)

会計別	当初予算額			説明	
	26年度(A)	25年度(B)	差引(A-B)		
国民健康保険 特別会計	6,330,951	6,500,803	△ 169,852	○歳入の主なもの 国民健康保険税 785,539 国庫支出金 1,778,211 療養給付費等交付金 440,599 前期高齢者交付金 1,394,134 県支出金 331,702 共同事業交付金 921,467 一般会計繰入金 481,289 基金繰入金 181,259 その他 16,751 歳入計 6,330,951  ○歳出の主なもの 総務費(人件費等) 99,934 保険給付費 4,340,321 後期高齢者支援金等 708,750 前期高齢者納付金等 2,497 老人保健拠出金 1,050 介護納付金 290,789 共同事業拠出金 841,751 保健事業費 33,414 直営診療所費 6,625 その他 5,820 歳出計 6,330,951	
一般会計繰入金の内訳	26年度	25年度	一般会計の負担増分		
保険基盤安定化繰入金	237,600	214,244	23,356		
出産育児一時金繰入金	25,200	28,000	△ 2,800		
職員給与費等繰入金	84,479	80,460	4,019		
財政安定化支援事業繰入金	134,010	123,557	10,453		
<p>平成26年度歳入歳出総額は6,330,951千円で、前年に比べ169,852千円(2.61%)の減額となっている。歳出減額の主な要因は、被保険者数の減少に伴う保険給付費の減であり、これに伴い、歳入においても交付金等が減額となっている。</p> <p>なお、平成26年度から保険税軽減制度の拡大が予定されており、これによる主な影響額は次のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国民健康保険税…△22,560千円</li> <li>・一般会計繰入金… 38,820千円</li> <li>・基金繰入金 …△ 8,999千円</li> </ul> <p>また、平成26年度の基金繰入は181,259千円であり、平成26年度末現在の基金残高は152,014千円の見込である。このため、このままのペースでいけば、平成27年度には予算編成ができなくなる危険性がある。</p>					
後期高齢者医療 特別会計	702,513	709,278	△ 6,765		○歳入の主なもの 後期高齢者医療保険料 466,555 一般会計繰入金 233,836 その他 2,122 歳入計 702,513  ○歳出の主なもの 総務費(人件費等) 18,239 総務費(徴收費) 1,925 後期高齢者医療広域連合納付金 680,249 その他 2,100 歳出計 702,513
一般会計繰入金の内訳	26年度	25年度	一般会計の負担増分		
事務費等繰入金	35,225	39,209	△ 3,984		
保険基盤安定繰入金	198,611	182,582	16,029		
<p>平成26年度歳入歳出総額は702,513千円で、前年度に比べ6,765千円(0.95%)の減額となっている。歳入の主な変動要因は、保険料軽減制度拡大に伴う後期高齢者医療保険料の減及び保険基盤安定繰入金(保険料軽減措置分の補填)の増である。</p> <p>なお、平成26年度は保険料率の改定年度であり、増改定が予定されているが、上述の保険料軽減制度拡大と相殺されるため、保険料総額としては減額となる見込である。</p>					

平成26年度 特別会計総括表

(単位:千円)

会計別	当初予算額			説明
	26年度(A)	25年度(B)	差引(A-B)	
急患医療特別会計	121,809	109,025	12,784	○歳入の主なもの 診療費事業収入 74,228 町村負担金 23,710 一般会計繰入金 15,107 基金繰入金 8,644 その他 120 歳入計 121,809
一般会計繰入金の内訳	26年度	25年度	一般会計の負担増分	
市町村負担割合相当額	11,290	11,282	8	
普通交付税(診療所)分	4,317	4,374	△ 57	
田川市人件費調整分	△ 500		△ 500	
<p>平成26年度歳入歳出総額は121,809千円で、前年度に比べ12,784千円(11.73%)の増額となっている。歳出増額の主な要因は屋上防水工事の実施に伴う工事費の皆増である。(屋上防水工事の財源は基金繰入金を予定。)</p> <p>なお、田川市一般会計で支弁している職員も予算編成などにおいて急患会計の事務を行っているため、相当分の調整として田川市の一般会計負担(繰入金)を500千円減額することとなった。</p>				○歳出の主なもの 医師等出務謝礼金 67,428 医薬品費 12,917 医療事務委託料 9,255 屋上防水工事費 7,801 その他 24,408 歳出計 121,809
住宅新築資金等貸付特別会計	52,263	54,616	△ 2,353	○歳入の主なもの 貸付回収金 50,206 県支出金 2,047 その他 10 歳入計 52,263
<p>平成26年度歳入歳出総額は52,263千円で、前年度に比べ2,353千円(4.31%)の減額となっている。歳出減額の主な要因は公債費の減額である。地方債の償還は随時終了しており、償還金も年々減少している。</p>				○歳出の主なもの 総務費(人件費等) 40,648 公債費 11,615 歳出計 52,263
田川市等三線沿線地域交通体系整備事業基金特別会計	152,699	152,669	30	○歳入の主なもの 負担金 109,862 一般会計繰入金 42,315 その他 522 歳入計 152,699
<p>平成26年度歳入歳出総額は152,699千円で、前年度に比べ30千円(0.02%)の増額となっている。歳出増額の要因は、三線基金運用利子が前年度比30千円増額の見込みとなるためである。</p>				○歳出の主なもの 補助金 140,674 公債費 2,616 積立金 9,409 歳出計 152,699